

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2008年51週(12月3週 12/15～12/21)

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

感染性胃腸炎

インフルエンザ

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、インフルエンザ、溶連菌感染症、マイコプラズマ、RSウイルス感染症等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(25)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、腸チフス(1)、アメーバ赤痢(5)、後天性免疫不全症候群(4)、麻しん(1)

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

RSウイルス感染症; 定点あたり0.76人、前週比0.6倍(215人 138人)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

トピックス

感染性胃腸炎(図1、警報レベル)

51週の定点あたり患者報告数は20.6人と、警報開始基準値(定点あたり20.0人)以上となりました。警報は終息基準値12.0人未満になるまで継続されます。前週比1.2倍(3,028人 3,744人)です。

【参考ページ】

胃腸カゼ、嘔吐下痢症の集団発生(ノロウイルス感染症)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/nlv.html>

インフルエンザ(図2、注意報発令中)

51週定点あたり患者報告数は4.10人、前週比1.6倍(503人 799人)です。春日井保健所管内は定点あたり11.4人と注意報レベルです。

【参考ページ】

1) 2008/09シーズンインフルエンザ発生状況(保健所別・週別)

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map.html

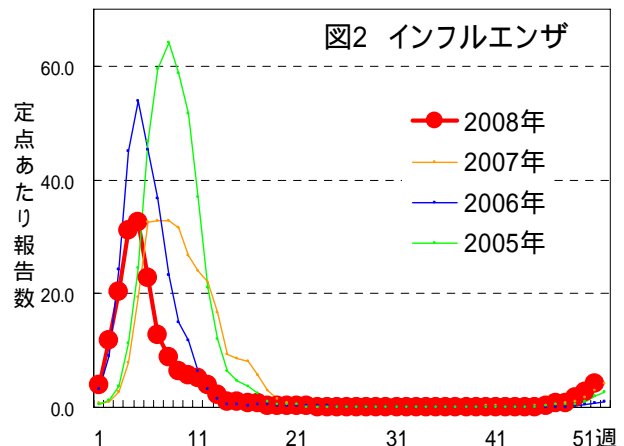
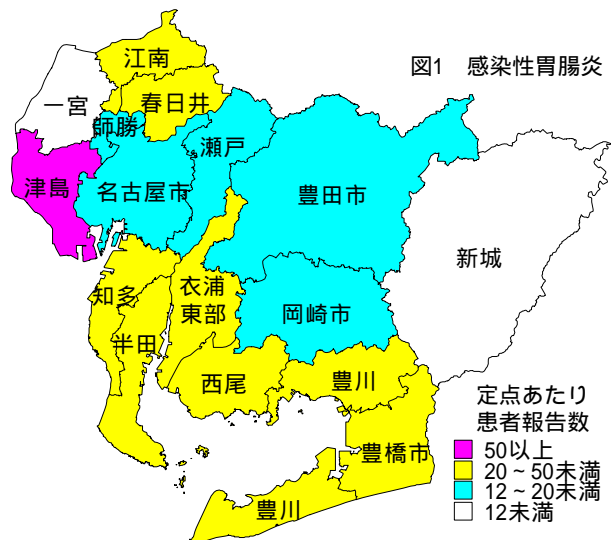
2) 「インフルエンザ」注意報を発令します！」

(健康対策課)

<http://www.pref.aichi.jp/0000020786.html>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

51週の定点あたり患者報告数は2.12人、前週比0.9倍(419人 385人)です。



定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

インフルエンザ14名(すべてA型)
【一宮市 一宮市立市民病院】
インフルエンザ3名ありいずれもA型
【一宮市 あさのこどもクリニック】
感染性胃腸炎流行中
アデノウイルス感染症 4歳女
RSウイルス感染症は生後3週間の男
【一宮市 後藤小児科医院】
マイコプラズマ感染症 4名
【一宮市 ささい小児科】
インフルエンザA型が1名出始めています
感染性胃腸炎の方が多数出ています
【一宮市 医療法人かすがい内科】
インフルエンザ乳児から小学生7名すべてA型。
感染性胃腸炎(嘔吐が多い)がかなり診られます。
【一宮市 平谷小児科】
マイコプラズマ肺炎 36歳女
【稲沢市 野村整形外科】

胃腸炎のアウトブレイクがあり犬山東部から北部へ伝播しました。
インフルエンザA型9名で、溶連菌も11名でした。
【犬山市 武内医院】
感染性胃腸炎多発しています。
インフルエンザA感染症2名ありました(6歳男、5歳女)。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
感染性胃腸炎増えています。
水痘増加しています。
RSV少し減少してきました。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
インフルエンザA1名。
【扶桑町 いずみ内科】
1歳男 病原性大腸菌O1検出
13歳女 40歳女 マイコプラズマ
感染性胃腸炎多発しています。家族内感染も見られます。
【春日町 丹羽医院】
インフルエンザA 2名
【北名古屋市 田中クリニック】

尾張東部地区

感染胃腸炎が急増しています。
インフルエンザはA型5名、B型3名でした。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
インフルエンザA型1名
感染性胃腸炎が極めて多数みられます。
その他溶連菌感染症、咽頭結膜熱、流行性耳下腺炎等。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
29歳男 黄色ブ菌感染性腸炎
34歳男 病原大腸菌(O86a)黄色ブ菌混合感染性腸炎
33歳女 カンピロバクターゲジェユニ感染性腸炎
【豊明市 豊明団地診療所】
感染性胃腸炎が流行しているようです。家族内感染です。
【東郷町 ホリバ医院】
インフルエンザ感染症増えています。
【春日井市 春日井市民病院】
感染性胃腸炎多数。
RSウイルス感染症続発。
A型インフルエンザ11例。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
インフルエンザA型3例。
【春日井市 稲垣内科】
インフルエンザA型49例。
インフルエンザB型2例。
【春日井市 医療法人聡彩会片山こどもクリニック】
感染性胃腸炎の流行つづく。
インフルエンザはすべてA型。
【小牧市 小牧市民病院】

嘔吐下痢症、水痘多く見られます。
インフルエンザは11ですべてA型です。
【小牧市 志水こどもクリニック】
感染性胃腸炎が多いようです。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
インフルエンザA 3
【半田市 医療法人林医院】
インフルエンザ6名全てA型
感染性胃腸炎多い
【南知多町 医療法人大岩医院】
5歳男 マイコプラズマ感染症
急速に感染性胃腸炎増加。
インフルエンザはなりをひそめている。
【美浜町 厚生連知多厚生病院】
A2
【半田市 医療法人敬おっかわこどもクリニック】
インフルエンザがでてきました。すべてA型です。
家庭内もしくは保育園で感染しているようです。
感染性胃腸炎 多いです。
サルモネラ腸炎 1名
アデノウイルス感染症(扁桃炎1名)
限られた患者さんしか検査しませんが、
RSウイルス感染症もずっと続いているようです。
【東海市 もしもしこどもクリニック】
10歳男 カンピロバクター(+)
12歳男 病原大腸菌O74(+)/ペロトキシン(-)
2歳男 病原大腸菌O25(+)/ペロトキシン(-)
9歳男 病原大腸菌O1(+)/ペロトキシン(-)
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 4名
イムノカード RSV(+)4名
キャピリアアデノ(+)1名
E. coli(O25) 11歳男
E. coli(O44) 33歳女
E. coli(O74) 13歳女
E. coli(O1+O153) 4歳女
マイコプラズマ肺炎 12歳女、15歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザ A型 1名
【豊田市 田中小児科医院】
インフルエンザ A型 2名
【豊田市 足助病院】
病原大腸菌O1(+) 1歳男、8か月男
インフルエンザは全例A型でした。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
インフルエンザA型(ワクチン未)11歳男、
4歳女、5歳女、10歳女
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
アデノ(+) 4歳女2名
インフルエンザA型 4名
12歳男 カンピロバクター
1歳男、12歳女 病原性大腸菌O18(+)VT(-)
【岡崎市 にいのみ小児科】
9歳女、17歳女、6歳女 マイコプラズマ肺炎
インフルエンザはすべてA型
感染性胃腸炎が多い。
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

全てインフルエンザA型
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
インフルエンザA型3名(予防接種未)でした。
【岡崎市 栗屋医院】
インフルエンザA型6名みられました。
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
全てA型
【岡崎市 村山医院】
RSウイルス感染症、溶連菌感染症、感染性
胃腸炎が目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
マイコ気管支炎 2名(7歳、12歳)
アデノウイルス感染 1名(2歳)
インフルエンザはA型です。
【刈谷市 田和小児科医院】
A型インフルエンザです。
【安城市 医療法人鳥居医院】
インフルエンザA 2名
感染性胃腸炎 54名
【知立市 宮谷クリニック】
感染性胃腸炎が大流行しています。
【三好町 三好町民病院】
インフルエンザA4名
感染性胃腸炎相変わらず流行中
【西尾市 やすい小児科】
インフルエンザA型2名
【西尾市 こどもクリニック宮地医院】

東三河地区

アデノ扁桃炎 男(4歳)1人、女(8歳)1人
計2人
ロタウイルス性腸炎 女(3歳)1人
【豊橋市 マミーローズクリニック】
インフルエンザA型 15名、インフルエンザ
B型 1名
感染性胃腸炎と溶連菌感染症が流行しています。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
白色下痢でアデノ(+)の乳児増えています。
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】
インフルエンザA型 8名
【豊橋市 おだかの医院】

インフルエンザはA型18名(1歳から48歳)、
B型1名(7歳女)の計19名でした
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
インフルエンザはすべてA(+)
【豊川市 豊川市民病院】
E. coli(O25) 女
インフルエンザA型 9名。少しずつ増えて
います。
ウイルス性胃腸炎は、重症例なし。
【豊川市 ささき小児科】
MCLS、先週1名、今週2名。
【蒲郡市 蒲郡市民病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）12月24日現在

～ 三類感染症

<関連リンク> 届出基準 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun080512.pdf

結核（二類感染症）

報告保健所	51週報告数			2008年累計(1～51週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	12	3	2	768	221	88
豊田市				81	23	21
豊橋市	2		1	98	29	28
岡崎市				82	34	17
一宮	1			113	29	17
瀬戸	3			154	51	23
半田				65	18	14
春日井				111	28	18
豊川				48	17	9
津島				50	11	3
西尾	1	1		41	17	6
江南	3	1		77	21	14
新城				11	3	2
知多	2	1	1	97	29	29
師勝				44	14	7
衣浦東部	1			116	35	21
合計	25	6	4	1,956	580	317

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	10歳	女	12/9	12/11	12/14	O157、VT1(+) VT2(+)

腸チフス（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊川	78歳	女	-/-	12/16	12/19	無症状病原体保有者 推定感染地域；国内、フィリピン

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	54歳	男	腸管外アメーバ症	性的接触	国内
2	名古屋市	51歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
3	名古屋市	40歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
4	瀬戸	38歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
5	江南	42歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	35歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	26歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	瀬戸	33歳	男	AIDS	性的接触	アルゼンチン
4	衣浦東部	30歳	男	AIDS	不明	不明

麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	瀬戸	30歳	男	有	国内

愛知県感染症情報

2008年51週(2008年12月15日～2008年12月21日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	125	668	44	256	2,614	267	26	2	79	4	6	118	0	13	0	0	5	0
～6ヶ月	46	5			24	6			4									
～12ヶ月	22	11	2		104	16			42	2		1						
0歳																		
1歳	33	22	10	10	352	46	7		29		3	7		1				
2歳	14	24	5	7	255	43	4	1	4		2	7		1			1	
3歳	7	32	1	21	281	42	2					13						
4歳	2	46	11	35	310	53	8	1				18						
5歳	1	49	6	44	269	23						24		1				
6歳		50	7	36	219	19						24						
7歳		44		37	147	9	3					9						
8歳		32		23	110	3	1					5		1				
9歳		37	1	14	78	4						6						
5歳～9歳																	1	
10歳～14歳		121	1	19	145	1	1			1				1			1	
15歳～19歳		14		3	30													
20歳～				7	290	2				1	1	4						
20歳～29歳		53																1
30歳～39歳		72												6				
40歳～49歳		24												2				
50歳～59歳		15																1
60歳～69歳		10																
70歳～																		
70歳～79歳		5																
80歳以上		2																

*鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く